

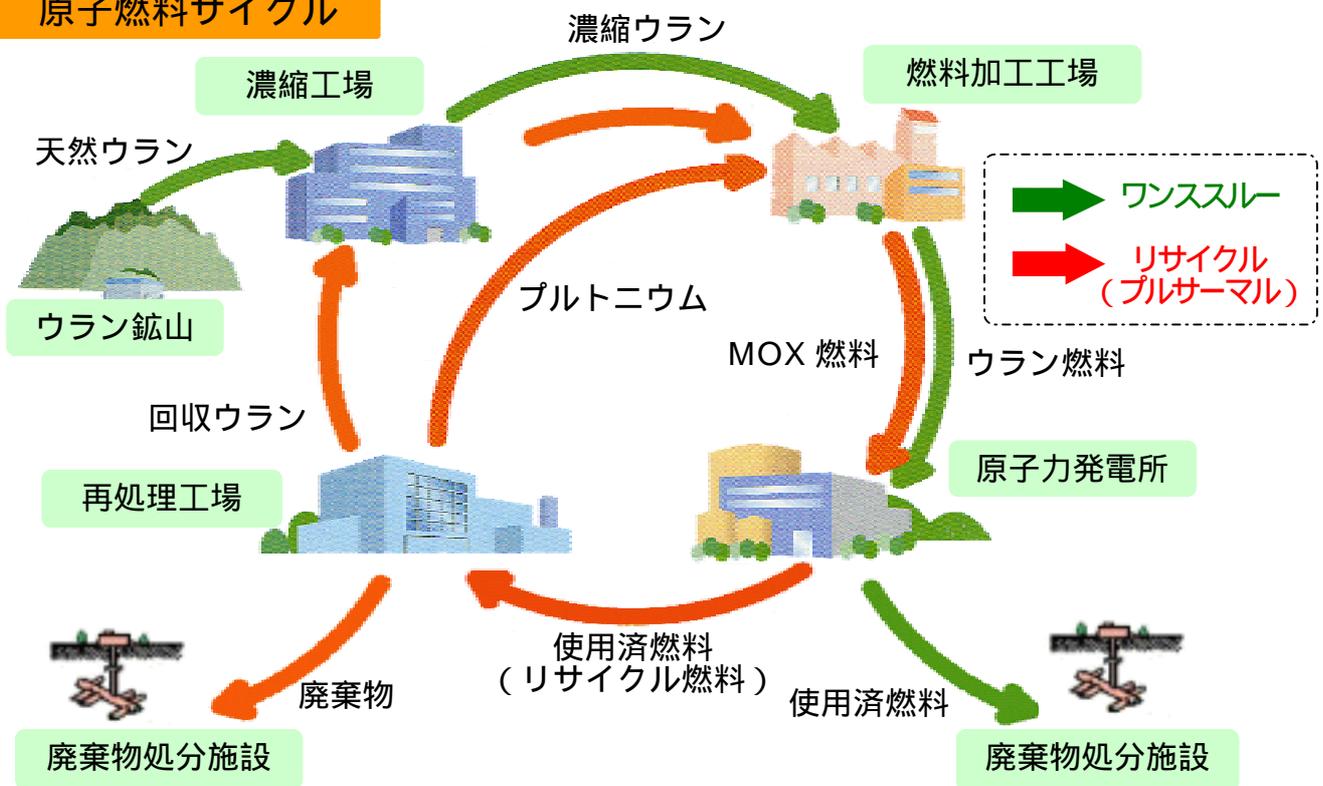
1. プルサーマルの必要性

当社は、以下の観点から、プルサーマルを実施することとしている。

原子燃料サイクルの確立

資源の乏しい我が国において、エネルギーを長期的に安定して確保していくためには、**原子燃料サイクルの確立は不可欠**であり、使用済燃料を再処理し回収されたプルトニウムを軽水炉で利用するプルサーマル計画の実施は重要である。

原子燃料サイクル



余剰プルトニウムを持たない

当社は既に、原子力発電所で発生した使用済燃料を再処理し回収したプルトニウムを保有しており、**核不拡散への観点から、着実に平和利用 (プルサーマル) する必要がある。**

当社プルトニウム保有量 [2004年3月末 現在]

・約2.9トン